

コロナ禍もやっと収束へ 3年ぶりの神戸の春の記録

期待一杯で迎えた本年の春 弥生3月 神戸にうれしい春到来
でも 世相は混沌 先が見えぬ厳しい現実
なにか今までとは違う空気感を感じて

Top PageのPhoto全体をスライド動画とアルバムにして

「和鉄の道2023」の中にも記録保存しておきたいと本ファイルを作りました。

弥生3月 春の訪れ 神戸便り

2023.3.15. BY Mutsu Nakanishi

2023.3.10. Mutsu Nakanishi

コロナもインフルも収束へ 期待一杯の春 穏やかな暮らしが取り戻せますよう 期待一杯の春です

神戸に うれしい春が来た!! 神戸新聞NEXT

イカナゴのシンコ漁解禁
県内の漁獲量は前年比2割減に
くぎ煮作りへ「何とか届けたい」



神戸内に春を告げるイカナゴのシンコ(鱈魚)漁が4日、大気河と開港場で解禁された。兵庫県水産技術センター(明石市)が7年連続の不漁を告げる中、県漁業協同組合連合会によると県内の漁獲量は前年比2割減に落ち込み、一部は冷凍で出荷されたという。

夜明け前、明石港(姫路市)の約1キロ先の漁船が漁し、漁師らは目の玉を持って網を投入した。午前8時過ぎに船中と養殖漁港に入ると、漁師たちが漁獲の量を確かめながら喜びを分かち合っていた。神戸入りが目撃された。



今日は神戸はイカナゴ解禁!! いかご親子の準備がて一杯が楽しみ
外出中に家内からLINEメール
「イカナゴ 目が飛び出ました
季節感が一番受けて、(キロ 3750円、2キロ注文でよかった。
5人に会いましたが、4キロもすごいなあ!」と
いかなごも中や高級魚 もう手が届かない。
でも、今年もなんと口に...」

「今夜はシンコで一杯」と楽しみに帰宅しましたが、
初めににおいぶんぶん。でも準備はなし!
家内曰く
「高くて 届にくさるくらいで 一回で、あんたまでまわらずと、
でも、久しぶりに家内と今日の「いかなご争奪戦」の話など
聞きながら楽しく一杯。
なにとはともあれ、神戸に うれしい春が来た!!



2023.3.4.夕 From Kobe Mutsu Nakanishi

令和5年3月 弥生3月 神戸に嬉しい春の訪れ



弥生3月 コロナも何とか収束へ 嬉しい春の訪れ
西神戸に春を告げるいかなご新子漁も3月4日に解禁
もう高級魚並みですが、ちょっぴり春を味わいました

街には明るさを取り戻し、我が家では 家内がいただいた折紙人形の雛飾り
庭も春の草花が一杯の花盛り メジロが花をついばんでいます

各地から届く梅便りや菜の花畑の便り 街角ほのかに梅の香り
新生の息吹に満ちた 春3月 元気出して 頑張ろう…と
久し振り 家籠りを脱して、原チャリで駆けて梅見にもでかけました

神戸に春到来!! 嬉しい春の訪れ

まだ予断は許せない厳しい世相

政治は混沌 先の見えないポストコロナの時代

でも もう愚痴は言うまい。

まだまだ 足は動くし、好奇心・気力はある 今を元気に精一杯
老いゆく身には厳しい時代ですが、パッと明るい神戸の春をとどけます。

2023. 弥生3月 FROM KOBE Mutsu Nakanishi



弥生3月 神戸の街に春が来た!!





弥生3月 神戸の街に春が来た日



弥生3月 コロナも何とか収束へ 嬉しい春の訪れ

西神戸に春を告げるいかなご新子漁も3月4日に解禁 もう高級魚並みですが、ちょっぴり春を味わいました
街には明るさを取り戻し、我が家では家内がいただいた折紙人形の雛飾り

庭も春の草花が一杯の花盛り メジロが花をついばんでいます

梅便りや菜の花畑の便り 街角ほのかに梅の香り 新生の息吹に満ちた 春3月 元気出して 頑張ろう…と
久し振り 家籠りを脱して、原チャリで駆けて梅見にもてかけました

神戸に春到来!! 嬉しい春の訪れ

まだ予断は許せない厳しい世相 政治は混沌 先の見えないポストコロナの時代

でも もう愚痴は言うまい。まだまだ 足は動くし、好奇心・気力はある

今を元気に精一杯

老いゆく身には厳しい時代ですが、パツと明るい神戸の春をとどけます。

2023. 弥生 3 月 FROM KOBE Mutsu Nakanish

令和5年3月 弥生3月 神戸に嬉しい春の訪れ



弥生3月 我が家の庭ももう春に 2023.3.6.

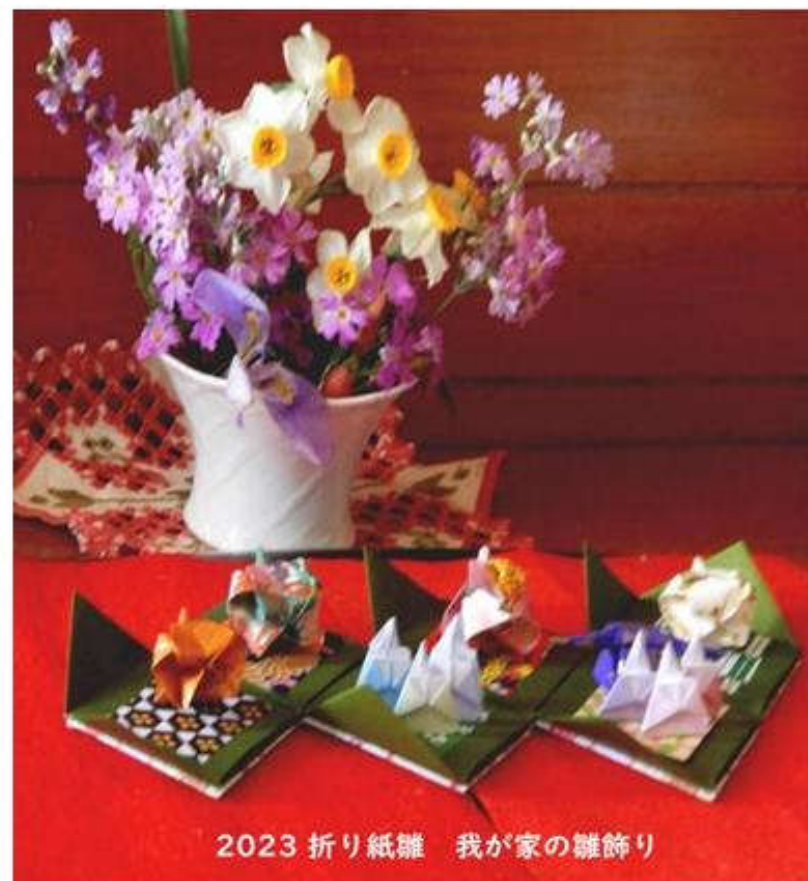
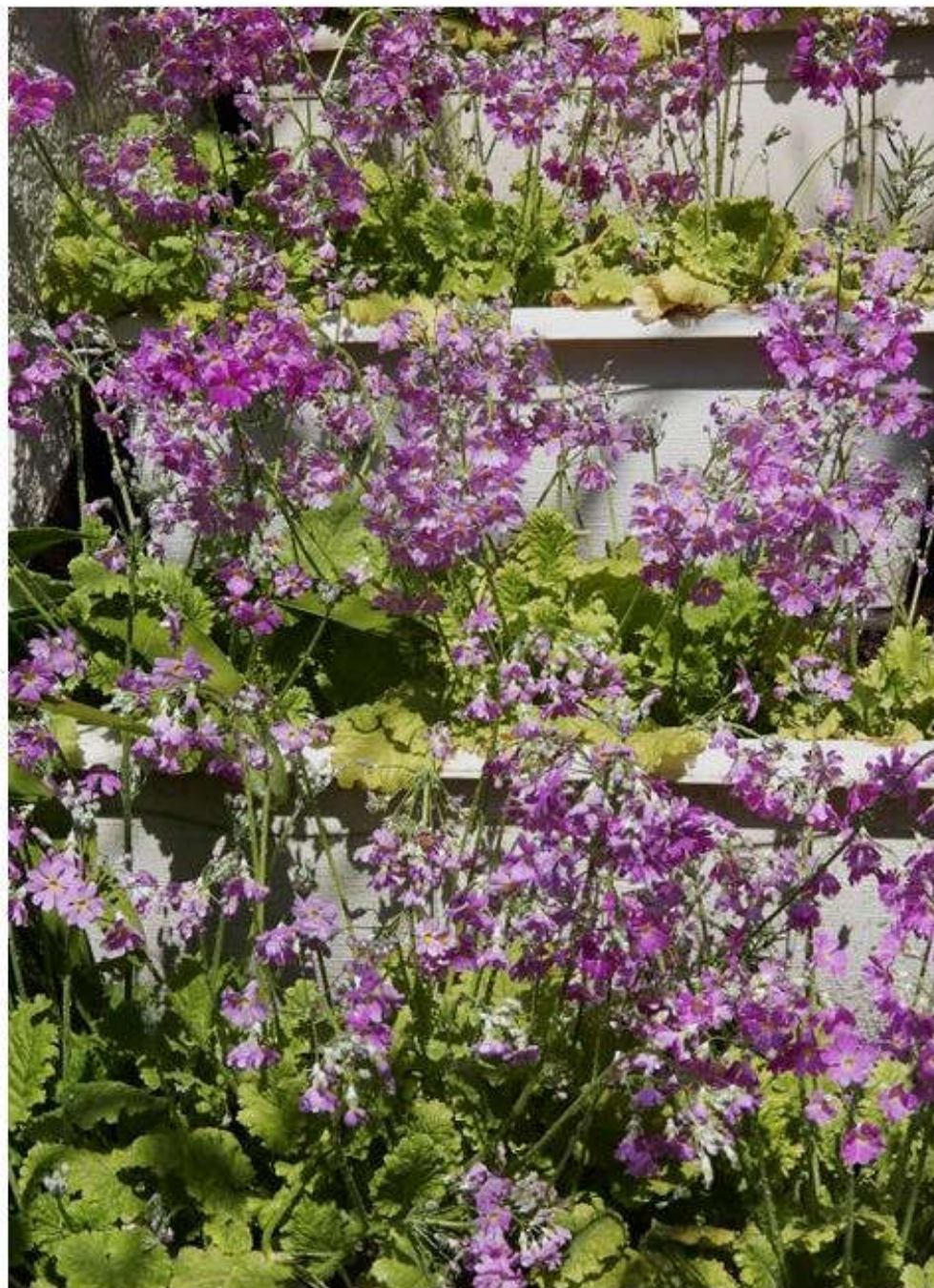


折り紙人形 我が家の雛祭り2023





2023 折り紙雛 我が家の雛飾り



1.弥生3月 神戸春の訪れ

今年もいかなごの新子漁解禁で春が来た

2.散歩の道の春景色 山は芽吹いて 新生の息吹は芽吹き

吹き来る風もここちよく、花の香薫折る里景色

◎妙法寺車野里の田園地から風早乗越の森

◎満開になった菜の花畑 総合運動場の丘で

3.ぽかぽか陽気に誘われて

原チャリ出かけて神出の里 離園梅林

4.桂文珍さんの落語的見聞録「戦争なッコー!」神戸新聞3月9日朝刊より

私たちの生活にも影響がひたひたと忍び寄り、
ロシアのウクライナ侵攻が始まって一ヶ月、
も今の暮らしをグサッと。



5.3月更新 和鉄の道・鉄の話題 2023.3.15. 掲載記事リンクリスト 2023年3月

■かつての多田銀銅山の武家屋敷町として繁栄した 川西市山下 下財町.

多田銀銅山 最後の銅製錬所 昭和の半ばまで操業した平安製錬所跡を訪ねました

■脱炭素社会構築理解のために internetより

次世代エネルギー「核融合発電」 関連参考資料

理想的な次世代エネルギー「核融合発電」、早期商用化へ参入続々 2023.02.27

6.仲間からの定期便

8. 今月更新新トピックス



春の訪れ 春霞の中で きらきら輝く須磨の海 旗振山山頂より 2023.3.7.



春の訪れ ぼんやり霞む須磨ノ浦 高取山山上で 2023.3.7.



春の訪れ 霞に煙る神戸の街と大阪湾 2023.3.7. 高取山山頂で

イカナゴのシンコ漁解禁

県内の漁獲量は前年比2割減に くぎ煮作りへ「何とか届けたい」



水揚げされるシンコ＝4日午前、神戸市垂水区 平磯3、垂水漁港

瀬戸内に春を告げるイカナゴのシンコ（稚魚）漁が4日、大阪湾と播磨灘で解禁された。

兵庫県水産技術センター（明石市）が7年連続の不漁予報を出す中、県漁業協同組合連合会によると県内の漁獲量は前年解禁日の約8割にとどまり、一部の漁港では過去最高値を付けた籠もあったという。

夜明け前、坊勢漁協（姫路市）の約180隻が出漁し、漁師らは日の出を待って網を投入した。

午前8時過ぎに続々と妻鹿漁港に入ると、漁協職員らが満杯の籠を慌ただしく運び出し、仲買人が目利きを始めた。



次々と水揚げされるイカナゴのシンコ＝4日午前、姫路市白浜町、妻鹿漁港

神戸に うれしい春が来た!!

神戸新聞NEXT

イカナゴのシンコ漁解禁 県内の漁獲量は前年比2割減に くぎ煮作りへ「何とか届けたい」



水揚げされるシンコ＝4日午前、神戸の豊島区、中磯3、豊島漁港



次々と水揚げされるイカナゴのシンコ＝4日午前、姫路市白浜町、妻鹿漁港

瀬戸内に春を告げるイカナゴのシンコ（稚魚）漁が4日、大阪湾と播磨灘で解禁された。

兵庫県水産技術センター（明石市）が7年連続の不漁予報を出す中、県漁業協同組合連合会によると県内の漁獲量は前年解禁日の約8割にとどまり、一部の漁港では過去最高値を付けた籠もあったという。

夜明け前、坊勢漁協（姫路市）の約180隻が出漁し、漁師らは日の出を待って網を投入した。

午前8時過ぎに続々と妻鹿漁港に入ると、漁協職員らが満杯の籠を慌ただしく運び出し、仲買人が目利きを始めた。

今日は神戸はイカナゴ解禁！ いかなご新子の釜揚げで一杯が楽しみ
外出中に家内からLINEメール

「イカナゴ 目が飛び出ました

予約店が一番安くて、1キロ 3750円。2キロ注文でよかった。

Sさんに会いましたが、4キロ !! すごいなあ！」と

いかなごも今や高級魚 もう手が届かない。

でも 今年もなんとか口に・・・

「今夜はシンコで一杯」と楽しみに帰宅しましたが、

釘煮のにおいぶんぶん。でも釜揚げはなし！

家内曰く

「高くて 孫にくぎ煮炊くことで 頭一杯で、あんたまでまわらずと」。

でも 久し振りに家内と今日の「いかなご争奪戦？」の話など

聞きながら楽しく一杯。

なにはともあれ、神戸に うれしい春が来た!!





春を呼び込む福寿草
一機に庭が明るくなりました

消えてしまってた寂しかった庭に 一機に我が家に春が来た
ご近所からいただいて
2023. 3月



春の訪れ 桜草

日に日に花の数が増えてゆく

この花が咲きだすと春が来たとうれしい
花言葉は「憧れ」・「初恋」



春の陽ざしが当たるとパット開く
日陰でも育つ沈丁花

花言葉は「栄光・不滅」と言うらしい
一年中 緑の葉をつけているからだという



冬あやめ

通常は5月半ばに咲く菖蒲、
でも1~3月寒咲きのアヤメがある
花言葉は「勇気」「よい便り」と言うらしい
寒い庭の隅で 知らぬ間に花が咲く



冬の名残のクリスマスローズ

我が家にあるのは 黒い花と班入り白の花
いつも頭を下げて、花卉の中が見えず、ひっそりと咲く
いつもほったらかしですが、頭を垂れて咲いている花
花言葉は「追憶」「忘れないで」とか
これを「いたわり」と解釈している人もいます。
古くから 世界で愛され続けてきた花

好奇心いっぱい下からそっと覗き込む 花の一番奥まで・・・
神秘的な名にたがわず、美しい奥深さが伝わってくる。

花言葉は中世ヨーロッパで騎士が戦場に行くとき村に残した恋人に花を贈り、
その花のイメージに託された言葉の意味（花言葉）を伝えたことや、
野山に咲く草花にキリスト教のシンボリックな意味が込められて
ヨーロッパの国々で発生してきたと伝えられています。



あたらしい道へ踏み出す若者たちへ

思い切り羽ばたけ!! と期待一杯

エールを送ります







春の訪れ 春霞の中で きらきら輝く須磨の海 旗振山山頂より 2023.3.7.

真っ青な空に まっ黄色になった菜の花畑
毎年 眺める春の黄色はしあわせの色
2023.3.6. 総合運動公園 コスモスの丘で

青と黄色はウクライナ色

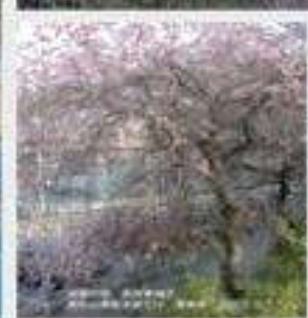


ウクライナに平和が一日も早くもどりますように
平和な暮らしを取り戻したい
何とか早く戦争が終わりますように

■ 満開になった菜の花畑 総合運動公園コスモスの丘で



■ 妙法寺車の里の田園地 & 風早乗越の春





嬉しい春の訪れ
満開の菜の花でまっ黄色になった菜の花
2023.3.6. 菜の花 総合運動公園コスモスの丘で



春の訪れ まっ黄色の丘に こころ晴れ晴れ
満開の菜の花でまっ黄色になったコスモスの丘 2023.3.6.



そよ風に乗って 菜の花の香りが丘に漂う
この香りを嫌う人もいるが、うれしい春の訪れ
花言葉は 小さな幸せ
まっ黄色の菜の花畑に出会えて しあわせ

ロシアのウクライナ侵攻が始まって1年 文珍さんも今の暮らしをグサッと
私たちの生活にも影響がひたひたとしのびよる 戦争なんて「もう ケッコー!」



ウクライナに平和が一日も早くもどりますように
平和な暮らしを取り戻したい
何とか早く戦争が終わりますように

文化



落語的見聞録 桂文珍

2023年3月9日
3月9日
木曜日

神戸新聞

戦争なんて「もうケッコー!」

卵の値が高い。ロシアのウクライナ侵攻でエサの穀物の値が上がったり、鳥インフルエンザでニワトリを殺処分したりした影響なんだろう。

先日、実家で自分で料理

するためパック卵を買い、冷蔵庫に入れたとたん、隣から「やっとうちのニワトリが卵を産むようになったんです」と、たくさん頂いた。聞けばヒヨコから育てて大きくなった地鶏の卵、走り回って大きくなったけり、うまかった。

最近の若者には「ジドリ」はスマホで自撮りすること

のようだ。昭和の私は貧病気見舞いにモミガラ入り箱に卵を入れて持って行った記憶がよみがえる。我が家も実際、ニワトリを飼って、学校から帰ると、学童保育も何も無い時代、のどかな田舎、親は野良仕事に。留守番をしながらオヤツが無いので成長盛りだ

落語「法華坊主」では法

華寺の若い坊主が後家といふ。明け方近く、帰ろうとする。後家の飼うニワトリが「コケコッコ」。だが若い坊主には「ホッケボース」と聞こえた。「修行の身でありながらこのような関係をニワトリにまでいましめられた。もうこの家には来ない」とする。と、後家が止めるのも聞かず帰ってしまった。後家は、このニワトリさえ鳴かなければ、ニワトリを追いかけると「コッココケ(後家)コフー」。まるでタモリ倶楽部の「空耳アワー」のように聞こえたそう。

卵にまでウクライナ侵攻や鳥インフルエンザが影響するなんて「東天紅」「コッカスズルス」。いや、はやく戦いなんて「もうケッコー!」

(かつら・ぶんちゃん落語家)

次回4月20日



私の散歩道 若草の丘から 車の田園地を抜けて 風早乗越から高取山へ登る
うららかな日差しの中 里山も芽吹いて春への胎動
田園地でも春の農作業が始まりました

春の訪れ 緑ヶ丘/風早乗越へ上がる車集落の田園地 2023.3.7.



本年初めて見つけた土筆
あるようで中々 見つかりませんでした。
最近は畦も焼いたり、土盛整備されたりで見つ
かりませんでした



田園地に生える野草と思っていましたが、春の七草 ホトケノザ らしい
この花にも「小さな幸せ」の花言葉 春の訪れをしめす野草です
最近 は スマホで google photo 撮ればすぐ花の名前など教えてくれる
2023.3.7. 車の里の田園地で



春の訪れ 車集落田園地から若草の丘を眺める 2023.3.7.

■妙法寺車の里の田園地 & 風早乗越の春



車の里の田園地から緑ヶ丘・風早乗越そして高取山への散歩道
 風早乗越から長田側へ乗り越したところで、美しい枝垂れ梅を見つけました
 桜の花を愛でる一つに「一本桜」や「枝垂桜」があるが、梅でも「枝垂れ梅」の美しい姿に出会いました。
 しだれ梅を意識したことがありませんでしたが、山裾の崖に一本咲く美しさや 枝垂れ梅の花のカーテン
 を通してみる景色もまた美しいと。街中で、家の塀からのぞく枝垂れ梅とはまた違った美しさです。
 2023.3.7. 風早乗越下で



桜に一本桜があるが、梅では枝垂れ梅がそれにあたるのだろう
あまり意識したことがありませんでしたが、私の散歩道で
美しい枝垂れ梅を見つけました。

枝垂れ梅 風早乗越下 高取山飛竜寺登り口 長楽寺で 2023.3.7.



枝垂れ梅 風早乗越下
高取山飛竜寺登り口 長楽寺 2023.3.7.



枝垂れ梅 風早乗越下
高取山飛竜寺登り口 長楽寺 2023.3.7.



枝垂れ梅 風早乗越下
高取山飛竜寺登り口 長楽寺 2023.3.7.



枝垂れ梅 風早乗越下
高取山飛竜寺登り口 長楽寺 2023.3.7.

雌岡山 雌岡山梅林↓

雄岡山

須磨沿岸西六甲縦走路 鉄拐山から眺める 名谷ニュータウン越し 西に雌岡山 東に雄岡山

ぽかぽか陽気に誘われて

久し振り原チャリで駆けて雌岡山の梅見に 2023.3.6.

南の明石から北へ 子午線が通る古代伝承神話の山

この3年 コロナで遠のいていた山 久し振りの雌岡山梅林の梅見です。

歴史の里 神戸神出の里 雌岡山の春姿 2023.3.6.

東西に並ぶ雌岡山・雄岡山を背にして広がる西神戸 神出の里

山頂には神出の里のシンボル神出神社が見え、この雌岡山の東斜面に雌岡山梅林が広がり、雄岡山へと続く神話の里です

ぽかぽか陽気に誘われて 久し振り原チャリで駆けて 雌岡山の梅見に

2023.3.6



雌岡山山頂 神出神社の展望台から霞む西神戸のニュータウンを前に 須磨沿岸から明石海峡を臨む 2023.3.6.



西神戸神出の里 満開の雌岡山東側斜面に広がる梅林の中に身を置いて 春景色を楽しむ 2023.3.6.



雌岡山の東山裾に原チャリを止めて、東から静かな森の坂道を抜けて雌岡山梅林へ 2023.3.6.



東の山裾から静かな森の坂道を抜けてほぼ満開になった雌岡山梅林へ
交通の便が余良くないこともあって、人出が少なく、いつもゆったりと野鳥のさえずりを聞きながら
の散策で、ゆっくり満開の梅を楽しめる雌岡山梅林です 2023.3.6.



ほぼ満開になった雌岡山梅林で 2023.3.6.



梅林から 東の対の山 雄岡山を眺める ほぼ満開になった雌岡山梅林で 2023.3.6.



梅の花越しに 南の淡路島が遠くに望める 雌岡山梅林で 2023.3.6.



梅の花越しに 南の淡路島・明石海峡大橋遠望 雌岡山梅林で 2023.3.6.



雌岡山梅林で 梅の花と香りに包まれて ゆっくり散策を楽しむ 2023.3.6.



雌岡山梅林で 梅の花と香りに包まれて ゆっくり散策を楽しむ 2023.3.6.



雌岡山梅林で 梅の花と香りに包まれて ゆっくり散策を楽しむ 2023.3.6.



雌岡山梅林で 2023.3.6.



梅の花に顔をすりよせて 雌岡山梅林で 2023.3.6.



梅の花に顔をすりよせて 雌岡山梅林で 2023.3.6.



梅の花に顔をすりよせて 雌岡山梅林で 2023.3.6.



梅の花に顔をすりよせて

雌岡山梅林で 2023.3.6.





雌岡山梅林で・2023.3.6.





雌岡山梅林で 2023.3.6.



梅林から西の坂道 遊歩道を15分ほど登れば 雌岡山山上 神出神社展望台へ
雌岡山梅林で 2023.3.6.



雌岡山山頂 神出神社の展望台から霞む西神戸のニュータウンを前に 須磨沿岸から明石海峡を臨む 2023.3.6.



雌岡山山頂 神出神社正面 展望台 2023.3.6.
南に明石海峡・淡路島を臨む西神戸が眺められる展望台で



長く南へ延びる西神戸 櫛谷ほかの田園地帯や西神ニュータウンから明石の街
奥正面遠くに春霞にぼんやり淡路島を背に明石海峡大橋が見えている

久し振りに眺める神出神社展望台からの春の遠望〔1〕 2023.3.6.

高取山

うっすらと大阪湾沿岸を取り囲む近畿の山並を背後に
須磨アルプス

鉄拐山 旗振山

しあわせの村

農業公園

西神工業団地

西神ニュータウン

神出南 合池

神出南 大池

南東側には 遠く いつも雌岡山・雄岡山を眺める西六甲縦走路の山並みが見える
久し振りに眺める神出神社展望台からの春の遠望〔2〕

2023.3.6.

ぽかぽか陽気に誘われて久し振り原チャリで駆けて爽快
久し振りに雌岡山の梅の花を満喫できました。2023.3.6.



雌岡山山頂 神出神社の展望台から霞む西神戸のニュータウンを前に 須磨沿岸から明石海峡を臨む 2023.3.6.



西神戸神出の里 満開の雌岡山東側斜面に広がる梅林の中に身を置いて 春景色を楽しむ 2023.3.6.



梅の花越しに 南の淡路島・明石海峡大橋遠望 雌岡山梅林で 2023.3.6.

かつて繁栄した多田銀銅山の屋敷町 川西市山下 下財町 2023.3.4.

多田銀銅山 最後の銅製錬所

昭和の半ばまで操業した平安製錬所跡を訪ねました



多田銀銅山 最後の銅精錬所 平安製錬所跡 概略(川西市郷土館案内より)



平安銅精錬所 操業の概要 (川西市の通称 大阪大学考古学研究室より)

平安製錬所は、事務所(研究所)、送風機小屋、溶鉱炉、煙突、真吹炉、鉱石・コークス置場、カラミ捨て場から構成されていました。

作業は、鉱石とコークスを溶鉱炉で一過焼焚き、この間にカラミが溶鉱炉の上に浮いてくる。鉄鍬で三角錐形の一輪車で磁からカラミを受けて捨てます。

次に、真吹炉がカラミや煙の色を見て真吹炉へ流し込むタイミングをはかります。真吹炉は三人一組で一昼夜かけて真吹き、でき上がった粗銅をヒシヤクで型に流し込んで固まったものを束ねて倉庫へ納めるというものでした。

1993年8月から市教育委員会によって、平安製錬所の一部が発掘調査されました。この調査では、大正から昭和初期にかけて使用されていたと考えられる真吹炉二基と送風機小屋跡一軒が確認され、遺物も多量のカラミやレンガのほか、大小の増堀や木製一輪車の跡が出土しました。

大正から昭和初期の真吹炉がほぼ完全な形で残されたのは全国でも初めてで、真吹炉の構造方法や送風機小屋跡の様子からは、当時の製錬技術を知る上で大きな手掛りを得られました。

昭和初期に製錬の火を消した平安家は、現在川西市郷土館となっており、千事に及ぶ多摩郡山崎の歴史とともにふるさとを見守っています。



昭和初期に製錬の火を消した平安家は、現在川西市郷土館となっており、千事に及ぶ多摩郡山崎の歴史とともにふるさとを見守っています。



廃渣場跡

送風機

真吹炉 後ろに溶鉱炉・煙突のあった真田

スラグが溜まりの真田

この真田の北側には古の多摩郡山崎から奥へ銅鉱脈が伸びていて、この真田が磁からカラミが取り出されていたといふ



銅鉱石には銅と鉄と硫黄が含まれ、また、銅と鉄と硫黄は溶け合っており、高温の溶鉱炉で、銅より比重の重い銅が沈んでくる。また、上部の鉄はカラミ(スラグ)として捨てられる。下部のスラグが銅スラグ(カラミ)になるのを監視し、順次このカラミ(溶鉱炉)を取り出し、真吹炉に移す。解けて溶けた銅は粗銅から硫黄を飛ばし、粗銅としてとりだす。溶けた粗銅は、炭酸・炭酸・炭酸・炭酸を入れて、粗銅を還元して、粗銅にして、取り出される。



東西・徳島・徳島を結ぶ大分県 大分県立博物館 大分県立博物館 大分県立博物館



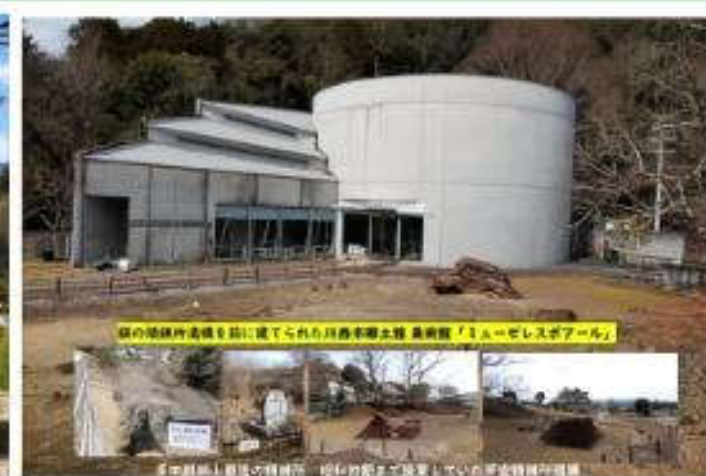
大分県立博物館 大分県立博物館 大分県立博物館 大分県立博物館



大分県立博物館 大分県立博物館 大分県立博物館 大分県立博物館



川西市小から移された大正の洋館 国史館文化財 近世美術史



銅の精錬所遺構を結ぶ建てられた川西市郷土館 美術館「ミュージアム・ホール」



多摩郡山崎の銅精錬所 昭和の銅製で活躍していた平安銅精錬所

ロシアのウクライナ侵攻が始まって一年 文珍さんも今の暮らしをグサッと。

ロシアのウクライナ侵攻が始まって1年 文珍さんも今の暮らしをグサッと



ウクライナに平和が一日も早くもどりますように
平和な暮らしを取り戻したい
何とか早く戦争が終わりますように



文化



落語的見聞錄

2002年 3月9日 星期六
第1000期

神戸新聞

戦争なんてもうケツコイ!

照の領がし。ロザの
 ウクライナで王の殺
 物の領がふたり、鳥や
 物の領がふたり、鳥や
 かい如きツツノと別つ
 てチユートと云ふ。そ
 すと後家、銅つ二トリ
 がコケツコ。だが
 しカラを地土埋めた。

先日、実家で自分で料理
するため1パックを買った。そんな日々が続き、材料

冷蔵庫に入れたとたん、隅の、いわばハレの目に交
の身でありながらこのよ
な関係をニワトリにまで

から二や三と兵のニワトリが、今日に繁りやし、こ
れが二や三と兵のニワトリ、卵をちつと
いましめられた。もうこの
家こそ来ないに正す二

んですと、たくさん頂い
も産まんから料理してし
と、後家が止めるのも聞
こ、聞かば、目口から出て
まおつ。エーッ、ハッ

ばい塵んでいるのに……どう
は、このニワトリさえ鳴

走り回って大きくなった
けあり、うまかった。
しょう……ニワトリさん
ごめんなさい！ そのニワ
かなければと、ニワトリを
鳥いかけると「コッコッ

最近の若者には「シドリ」トリはトリナベになってい
ケ(後家)「コワーノ」。ま

のようだが、昭和の私は貰
申し訳ないと食べずにい
アワー」のように聞こえた

病を患うしにモミカミ入り たらまなかかクー 一屋よ
の箱に卵を入れて持つて行 う食べや」と言われ食べる
そつな。

つた記憶がよみがえる。我　とうまいノ　あー何という
が家も実家、ニワトリを飼　ことか……と思ったのは二
や鳥インフルエンザが影響　するよと「鳥インフル」

つていて、学校から帰ると、瞬、2科目をおかわりして
学業も何も無い時代、
いた。そんな自分がオカシ
ツカス・スルズー。いや

はる戦いなんて「もつて」

（かつら・ぶんちん）落語

真っ青な空に まっ黄色になった菜の花畑
毎年 眺める春の黄色はしあわせの色
2023.3.6. 総合運動公園 コスモスの丘で

青と黄色はウクライナ色



ウクライナに平和が一日も早くもどりますように
平和な暮らしを取り戻したい
何とか早く戦争が終わりますように



そよ風に乗り、草の花の香りが丘に漂う。
この香りを嗅ぐ人もいるが、うれしい春の訪れ。
花言葉は、小さな幸せ。
まっ黄色の草の花畑に出会え、しあわせ。



（かつら・ぶんちん＝落語家）
 次回は4月20日＝

ロシアのウクライナ侵攻が始まって1年 文珍さんも今の暮らしをグサッと
私たちの生活にも影響がひたひたとしのびよる 戦争なんて「もう ケッコー!」



ウクライナに平和が一日も早くもどりますように
平和な暮らしを取り戻したい
何とか早く戦争が終わりますように

文化



落語的見聞録 桂文珍

2023年3月9日
3月9日
木曜日

神戸新聞

戦争なんて「もうケッコー!」

卵の値が高い。ロシアのウクライナ侵攻でエサの穀物の値が上がったり、鳥インフルエンザでニワトリを殺処分したりした影響なんだろう。

先日、実家で自分で料理

するためパック卵を買い、冷蔵庫に入れたとたん、隣から「やっとうちのニワトリが卵を産むようになったんです」と、たくさん頂いたので、聞けばヒヨコから育てて大きくなった地鶏の卵、走り回って大きくなったけり、うまかった。

最近の若者には「ジドリ」はスマホで自撮りすること

のようだ、昭和の私は黄病気見舞いにモミガラ入り箱に卵を入れて持って行った記憶がよみがえる。我が家も実際、ニワトリを飼って、学校から帰ると、学童保育も何も無い時代、のどかな田舎、親は野良仕事に。留守番をしながらオヤツが無いので成長盛りだ

落語「法華坊主」では法

華寺の若い坊主が後家といふ仲になり、毎晩後家の家へ。明け方近く、帰ろうとする。後家の飼うニワトリが「コケコッコ」。だが若い坊主には「ホッケボース」と聞こえた。「修行の身でありながらこのような関係をニワトリにまでいましめられた。もうこの家には来ない」とすると、後家が止めるのも聞かず帰ってしまった。後家は、このニワトリさえ鳴かなければ、ニワトリを追いかけると「コッココケ(後家)コワー」。まるでタモリ倶楽部の「空耳アワー」のように聞こえたそう。

卵にまでウクライナ侵攻や鳥インフルエンザが影響するなんて「東天紅」「コッカスズルス」。いや、はやく戦いなんて「もうケッコー!」

(かつら・ぶんちゃん落語家)

次回4月20日

取り残された人々の「つぶやき」を聞く力

正平調

「足湯ボランティア」が生まれたのは、阪神・淡路大震災の避難所だった。家族や家を失った人が温かいお湯に足を浸す。ボランティアがもみほぐしながら話を聞く。漏れたつぶやきのなかに、支援のヒントがたくさん潜んでいた◆トルコ・シリア大地震の被災地で発せられた「つぶやき」を先日、伝え聞いた。現地で活動した神戸市の非政府組織「CODE（コード）」の緊急報告会でのことだ。がれきのそばでたき火を囲み、トルコの甘い紅茶で体を温めながら集めた言葉という◆日本に期待することはありますか？ スタッフの吉椿雅道（よしづね）さんが聞くと、パン職人の男性は「いや、何も期待してないよ」と返した。このつぶやきから何をくみ取るか◆つらい日々の中で結束しているトルコ人は自分たちでやりたいという気持ち強いと吉椿さんはみる。だからこそ主体性と自負を尊重し、「トルコの『支え合い』を支えるのが僕たちの役目」と感じたそうだ◆強権的とされる大統領のもとで復興が進む。「全てを更地にし、新しい町を作る」と話す郡知事もいたという。取り残された人々の「つぶやき」を聞く力が、きつと必要になる◆時間がたてば関心が薄れる。そのつらさを知る私たちには、支援を継続する力も問われている。 2023.3.8

今日の「正平調」 政治家・日本の指導者たちに読ませたい。

先が見えぬ日本の現状 誰の眼にも「日本の疲弊」がはっきりと

今また 高校・大学生の奨学金問題が取り上げられている。もう何度も・・・でも政治は動かない。

「非正規」「奨学金」問題で苦しむ若者たちや生活困窮世帯そして少子化等々。問題は数知れず。

大学生4年間の給付額 振り返れば数百万円 塵も積もれば山となる。厳しい返済の現実。

苦しい日常の今 どこからそんな大金は出てこない。今の政治家たちにそんな認識あるのだろうか……

一方 大企業には手厚い補助金・雇用調整金・脱炭素そして電気自動車等々。いずれもすごい金が動いている

また、オリンピックやワクチン接種の丸投げ数次下請け等々も。誰の眼にも犯罪行為。でも大物は……

年代層に限っての奨学金返済令免除の徳政令を出したって、

大企業に出している給付金と比べれば、その総額は小さい。でも どれだけ社会に活気を与えることか……

救える人の数が政治家には見えない。あなた任せのご都合強弁はもう聞き飽き。今の政治に先はなし。

今日もまた政治家たちの自己責任・強弁がマスコミ上をにぎわしている。…

もう一度輝きを取り戻そう「日本」年老いた老獺連の「トリクルダウンの強弁と仲間だのみ」を排さねば。

自分がいなければ…の時代はもう 遠く過ぎ去った過去。

今必要なのは厳しい現実に向かう行動の時代へ 人々の「つぶやき」にも耳を貸そう

そんな新しい若者変革の時代であってほしいなあ……と。

2023.3.8. Mutsu Nakanishi From Kobe

「国民が政治を嘲笑している間は、

嘲笑に値する政治しか行われない -松下幸之助-

2023.3.9.

調平正

一代で松下電器（現パナソニック）を築いた経営者、松下幸之助さんは政治家の育成に力を注いだ。PHP研究所を設立し、倫理教育への提言も続けた。残した言葉がある。「国民が政治を嘲笑している間は、嘲笑に値する政治しか行われない」◆その結果、生まれた政治家なのではないか。昨年7月の参院選で初当選しながら、一度も登院せずに欠席を続けているNHK党のガシー議員である。28万票余りを集め、比例候補者の個人得票数で10位だった◆自著によると、若い頃から芸能人との交友が広く「芸能界の裏側」を暴露するユーチューバーとして人気を集めた。主な公約は「さらなる暴露で芸能界の闇を晴らす」。1票を投じた人は何かを期待したのだろうか。根っこに政治への嘲笑が見え隠れする◆著名人への脅迫などの容疑で警視庁から事情聴取を要請されているガシー議員は、きのう予定された「議場での陳謝」も拒んだ。予想通りとはいえ、むなしさが募る◆NHK党の党首は辞任し、党名を「政治家女子48党」に変更するという。次々に目先を転じ、新たな関心と呼び込む。失敗をうやむやにする。嘲笑政治、ここに極まる◆嘲笑とはあざけり笑うこと。社会の成長を信じた松下さんが最も嫌った人の心だろう。

2023.3.9

一昨日の神戸新聞「正平調」に続き、今日の「正平調」も 頭にすっと入ってくる。

老齡化日本 疲弊化する日本 先が見えぬ厳しい日本にあって、混迷・迷走する日本の政治
もう眺めているだけではどうにもならぬ。

頂点同調の仲間政治ではますます疲弊。

若者の時代であっても、年寄りの役割りと生きがいを見つけよう

誰がやっても同じとあきらめず、この時代をしっかりと考えよう

2023.3.9. From Kobe Mutsu Nakanishi

仲間から、鶯が近くで鳴き始めたとの便りが届きました。
嬉しい便り ありがとうございます。
我が家の庭にも メジロが頻繁に来るようになりました。
相も変わらずですが、頭まわらずで、
Photo Album 的な構成になってしまいました。
弥生3月 神戸の春の明るい便りが伝わればありがたいです。
やっとコロナも 峠を越えて、
少人数ながら 仲間と出会えるようになって 嬉しい限り。
でも 高齢 無理は禁物と自制しつつ。お許してください。
このままあかるい春になるよう 期待一杯です。

この3月は卒業シーズン 新しい道へ踏み出す若者たちへ
どうか思い切り 羽ばたいてとエールを送ります。
我が家の孫たちも元気にすくすくと
それぞれの道をまっしぐら。 ありがとうございます。

2023年弥生 3月 うれしい春の訪れ
「自分の身は自分で守る」の心意気 でも ひとりじゃない
時には声を上げて 一人で がんばらないで!!

互いに連絡とりあって 笑顔で 毎日を 穏やかな暮らしが取り戻せますよう 期待一杯の春です

God Be With You!!

2023.3.15. Mutsu Nakanishi



ロシアのウクライナ侵襲が始まって1年 文珍さんも今の暮らしをグサッと



ウクライナに平和が一日も早くもどりますように
平和な暮らしを取り戻したい
何とか早く戦争が終わりますように





神共に居まして
 変えられるものを 変える「勇気」
 変えられないものを
 受け容れる「心の静けさ」
 両者を見分ける「叡智」を
 ニーバーの祈りより。

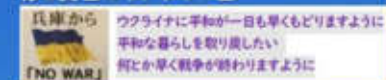


God be With you !!

from Kobe Mutsu Nakanishi

真っ青な空に まっ黄色になった菜の花畑
 毎年 眺める春の黄色はしあわせの色
 2023.3.6. 総合運動公園 コスモスの丘で

青と黄色はウクライナ色





弥生3月 神戸の街に春が来た!!



もう 自分の時代ではないと感じる昨今ですが、
まだまだ好奇心旺盛 気力もあり、足も復活。
不定期になりそうですが、元気に前向いて発信をと。

後期高齢者だからとは言えなくなった新時代
みんなの一番の願いは穏やかな日常の生活再建
まず 第一歩 前向いて

困難の中にある仲間に 思いをはせています。
みんな老いと向き合う年に
一人で頑張らず、無理せず みんなに声あげて!!
仲間がいる。仲間の元気はみんなの応援歌
互いに連絡取り合って 元気に前向いて笑顔で今を。

仲間の元気は みんなの応援歌!!
頑張らず、時には声をあげて!!
お互いスクラム組んで
今を前向いて

笑顔で逢えるのを 楽しみにしています
どうか 無理せず、元気に過ごしてください

また連絡ください God Be With You!!

From Kobe Mutsu Nakanishi